

高知県感染症発生動向調査（週報）

2023年 第19週（5月8日～5月14日）

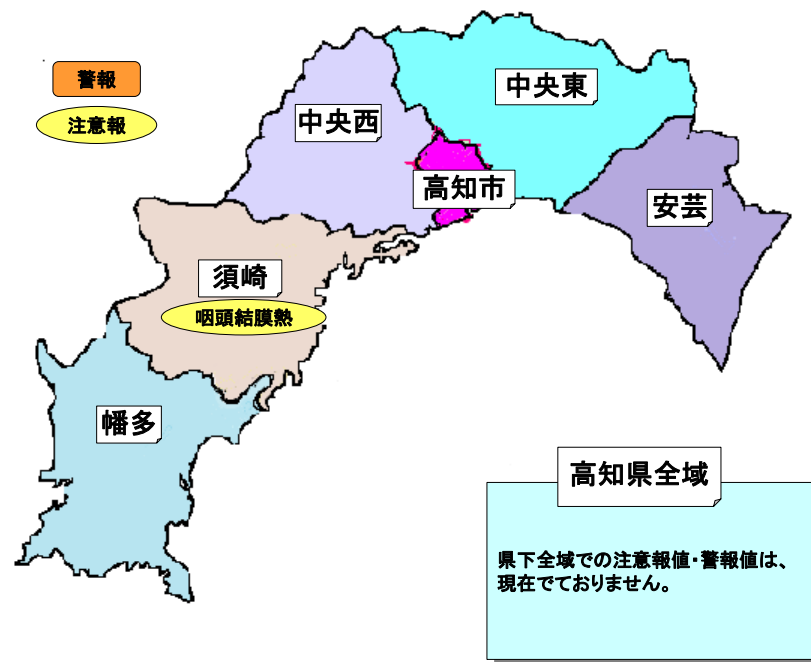
★県内での感染症発生状況

インフルエンザ及び小児科定点把握感染症（上位疾患5疾患）

↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎	→	2.00	須崎で急減、幡多で減少していますが、安芸で急増しています。
新型コロナウイルス感染症	↗	1.27	安芸、中央東で急増、県全域、中央西、須崎で増加しています。
インフルエンザ	→	0.95	安芸、中央西で急減していますが、中央東で急増しています。
ヘルパンギーナ	↘	0.88	高知市、中央西、須崎で急減、県全域、中央東で減少していますが、幡多、安芸で急増しています。
突発性発疹	↗	0.35	中央東で減少していますが、須崎、安芸、幡多で急増、県全域で増加しています。

★地域別感染症発生状況



【感染症予防の基本】

手洗い：感染症予防の基本は手洗いです

- ・爪は短く切っていますか？
- ・指輪・時計ははずしていますか？

- 1) 石けんを泡立て、てのひらをよくこすります
- 2) 手の甲、指の間や指先、ツメの間まで丹念にこすります
- 3) 親指をねじり洗いし、手首も忘れずにあらいます
- 4) 石けんを洗い流し、清潔なタオルで拭き取って乾かします

汚れの残りやすいところも丁寧に：指先、指の間、爪の間、親指の周り、手首、手のしわ
タオルの共有は避けましょう



★県内で注目すべき感染症（注意点や予防方法）

○夏型感染症（咽頭結膜熱・ヘルパンギーナ・手足口病）に気を付けて！

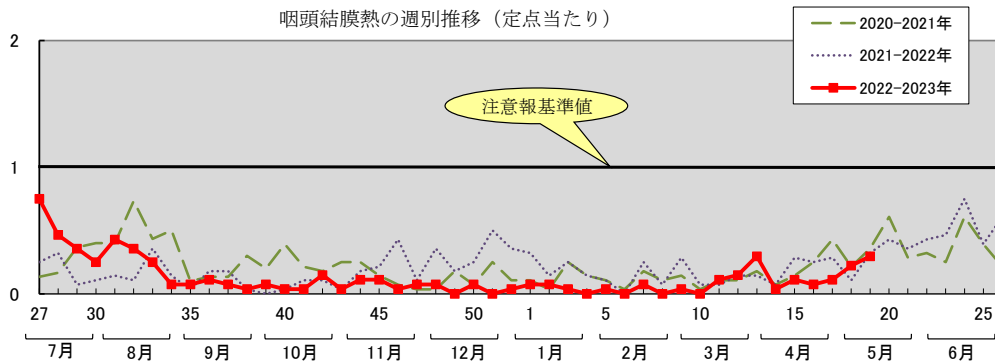
夏型感染症は、例年、6月頃から5歳以下の乳幼児を中心に報告数が増えはじめ、7～8月頃にピークとなります。

咽頭結膜熱は、発熱・咽頭炎及び結膜炎を主症状とする急性のウイルス感染症です。

潜伏期は5～7日で、症状は発熱、咽頭炎（咽頭発赤、咽頭痛）、結膜炎が三主症状です。

プールを介して流行することが多いことから、「プール熱」とも呼ばれています。

第19週は中央東で減少していますが、須崎で急増、県全域で増加しており、須崎では注意報値を超えています。



<予防方法>

流行時には流水と石けんによる手洗い、うがいを励行しましょう

感染者との密接な接触は避けましょう

タオル等は別のものを使いましょう

【学校感染症】

咽頭結膜熱は学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「主要症状が消失した後2日を経過するまで」と規定される学校感染症（第2種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるときは、この限りでないと規定されています。

ダニの感染症（SFTS・日本紅斑熱）に注意！

第19週に安芸から「日本紅斑熱」、幡多から「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）の発生届が1例ずつありました。

「日本紅斑熱」や「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」は屋外に生息するダニの一種で、比較的大型（吸血前で3～4mm）の「マダニ」が媒介する感染症です。

「マダニに咬まれないこと」がとても重要です。

マダニは、暖くなる春から秋にかけて活動が活発になります。人も野外での活動が多くなることから、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。また、飼育している動物の健康状態の変化に注意し、動物が体調不良の際には、咬まれたり舐められたりしないように注意してください。必要な場合は動物病院で受診しましょう。また、ペットがマダニに咬まれないようダニ駆除剤を使用することも有効ですので獣医師に相談しましょう。

【マダニに咬まれないために】

- 長袖・長ズボン・長靴などで肌の露出を少なくしましょう。
- マダニに対する虫除け剤（有効成分：ディートあるいはイカリジン）を活用しましょう。
- 地面に直接座ったりしないよう、敷物を使用しましょう。
- 活動後は体や衣服をはたき、帰宅後にはすぐに入浴し、マダニに咬まれていないか確認しましょう。
- 飼っているネコやイヌが外で咬まれることもあります。ブラッシング等をこまめにしてマダニを持ち込まないようにしましょう。

発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～数週間程度）発熱等の症状が出た場合や、動物との接触後体に不調を感じたら、医療機関を受診してください。受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニ等に咬まれたこと）、動物との接触状況等を申し出てください。

- 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q&A（厚生労働省）

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts_qa.html

- 高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症及び注意喚起パンフレット

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
4 類	重症熱性血小板減少症候群	1	6	70 歳代 男性	幡 多
	日本紅斑熱	1	5	80 歳代 女子	安 芸
5 類	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	3	70 歳代 男性	中央西
	梅 毒	1	26	20 歳代 男性	高知市
		1		40 歳代 男性	

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
19	急性発疹症	38℃, 咳嗽, 発疹	1	女	須崎	Parainfluenza virus 3
19	-	40℃, 咳嗽, 肺炎	9か月	男	幡多	Rhinovirus

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
中央東	おひさまこどもクリニック	COVID-19 検査 5 件内陽性 0 件
	JA 高知病院小児科	マイコプラズマ気管支炎 4 例
高知市	高知医療センター小児科	hMPV 1 例 (2 歳男)
	けら小児科・アレルギー科	ノロウイルス胃腸炎 3 例 (0 歳、2 歳、4 歳) カンピロバクター+病原性大腸菌 (血清型不明) 1 例 (12 歳)
	福井小児科・内科・循環器科	ヘルパンギーナ 3 例 インフルエンザ A 型 2 例
中央西	くぼたこどもクリニック	COVID-19 1 例 (11 歳女: 須崎市)
須 崎	もりはた小児科	COVID-19 1 例 (12 歳男)
幡 多	こいけクリニック	アデノウイルス扁桃炎 1 例 (3 歳男) ロタウイルス胃腸炎 2 例 (7 歳男、9 歳女) インフルエンザ A 型 6 例
	さたけ小児科	インフルエンザ A 型 4 例 (2~17 歳)

★高知県の新型コロナウイルス感染症情報

	新規 感染者数	定点当たり 感染者数
第19週 (5月8日~5月14日)	56	1.27

- ・新型コロナウイルス感染症定点医療機関数：44
- ・新型コロナウイルス感染症の届出基準：発熱、咳、全身倦怠感等の感冒様症状を有する者について分離・同定による病原体の検出、病原体遺伝子の検出、抗原定性検査・抗原定量検査による抗原の検出などの検査方法により新型コロナウイルス感染症と診断した場合。又は発熱または呼吸器症状（軽症の場合を含む）を呈する者であって新型コロナウイルス感染症であることが確定した者と同居している者であり医師が総合的に診断した場合

週報コメント

- ・新型コロナウイルス感染症は5月8日（第19週）から第5類感染症に位置付けられ、発生動向の把握は、それまでの全数報告から44の定点からの報告へと移行しました。新たな定点における第18週までの報告数と全数報告を比較すると、増減傾向は概ね一致しており、今後は他の感染症と同様に、定点当たりの報告数の増減の程度を週報で公表しても県内の発生動向は十分把握できると考えています。
- ・第18週から第19週は定点当たり0.82人から1.27人とやや増加していますが、従来の「感染観察」のレベルにあった、第16週（1.16人；4月17日～23日）と同程度です（他の感染症のような注意報、警報レベルについては、国において検討中です）。
- ・新規発生数は全国的に増加傾向であり、夏に向けて感染の再拡大のおそれもありますので、高齢の方や基礎疾患を有する方などの重症化リスクの高い方を中心に感染予防と健康管理の継続を推奨します。新型コロナウイルス感染症に関する情報については、県の特設サイト（<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111301/info-COVID-19.html>）をご覧ください。

	重症者数	新規 入院者数	入院患者 数	検査数	備考
第19週 (5月8日~5月14日)	0	8	17	1,438	

「検査数」は外来対応医療機関で実施した抗原検査数です。

5月15日 17時時点で集計していますので、国の公表数と異なる場合があります。

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869

この情報に記載のデータは2023年5月15日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報

疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報(55定点医療機関)

第19週 令和5年5月8日(月)～令和5年5月14日(日)

高知県衛生環境研究所

定点名 (定点数)	保健所 疾病名	高知県						計	前週	全国(18週)	高知県(19週末累計) RS/1/2~RS/5/14	全国(18週末累計) RS/1/2~RS/5/7	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多						
インフルエンザ COVID-19(4)	インフルエンザ		3	26			13	42 (0.95)	52 (1.16)	8,316 (1.70)	4,708 (107.00)	658,599 (133.48)	
	新型コロナウイルス感染症	6	11	16	12	8	3	56 (1.27)		()	56 (1.27)	()	
小児科 (26)	咽頭結核熱		2				4	2	8 (0.31)	6 (0.22)	879 (0.28)	47 (1.81)	9,774 (3.11)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			4					4 (0.15)	5 (0.19)	1,837 (0.59)	129 (4.96)	28,094 (8.94)
	感染性胃腸炎	4	14	22	1	2	9	52 (2.00)	54 (2.00)	10,898 (3.49)	2,243 (86.27)	313,598 (99.74)	
	水痘		1	1					2 (0.08)	5 (0.19)	229 (0.07)	31 (1.19)	4,303 (1.37)
	手足口病		1	1	1			1	4 (0.15)	4 (0.15)	492 (0.16)	107 (4.12)	5,848 (1.86)
	伝染性紅斑								()	1 (0.04)	35 (0.01)	9 (0.35)	521 (0.17)
	突発性発疹	1	1	4			2	1	9 (0.35)	7 (0.26)	789 (0.25)	117 (4.50)	13,242 (4.21)
	ヘルパンギーナ	1	1	11	1			9	23 (0.88)	45 (1.67)	886 (0.28)	243 (9.35)	5,805 (1.85)
	流行性耳下腺炎								()	()	96 (0.03)	4 (0.15)	1,639 (0.52)
	RSウイルス感染症		1	1	4			1	7 (0.27)	7 (0.26)	3,087 (0.99)	186 (7.15)	27,508 (8.75)
眼科(3)	急性出血性結膜炎								()	()	7 (0.01)	()	118 (0.17)
	流行性角結膜炎								()	1 (0.33)	158 (0.23)	4 (1.33)	2,701 (3.90)
基幹 (8)	細菌性髄膜炎								()	()	11 (0.02)	2 (0.25)	128 (0.27)
	無菌性髄膜炎								()	()	12 (0.03)	()	167 (0.35)
	マイコプラズマ肺炎			1					1 (0.13)	()	11 (0.02)	12 (1.50)	183 (0.38)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								()	()	()	()	8 (0.02)
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)								()	()	3 (0.01)	6 (0.75)	77 (0.16)
計 (小児科定点当たり人数)	12 (4.50)	35 (4.91)	87 (7.87)	19 (6.50)	16 (6.00)	39 (6.61)	208 (6.41)			27,746	7,904 (228.12)	1,072,313	
前週 (小児科定点当たり人数)	11 (3.25)	28 (4.60)	85 (8.21)	24 (11.25)	9 (4.50)	30 (5.18)		187 (6.14)					

注 () は定点当たり人数。

高知県感染症情報(55定点医療機関)定点当たり人数

第19週

定点名 (定点数)	保健所 疾病名	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(18週)	高知県(19週末累計) RS/1/2~RS/5/14	全国(18週末累計) RS/1/2~RS/5/7
インフルエンザ COVID-19(4)	インフルエンザ		0.30	1.86			1.63	0.95	1.16	1.70	107.00	133.48
	新型コロナウイルス感染症	1.50	1.10	1.14	3.00	2.00	0.38	1.27			1.27	
小児科 (26)	咽頭結核熱		0.33				0.40	0.31	0.22	0.28	1.81	3.11
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			0.44				0.15	0.19	0.59	4.96	8.94
	感染性胃腸炎	2.00	2.33	2.44	0.50	1.00	1.80	2.00	2.00	3.49	86.27	99.74
	水痘		0.17	0.11				0.08	0.19	0.07	1.19	1.37
	手足口病		0.17	0.11	0.50			0.15	0.15	0.16	4.12	1.86
	伝染性紅斑								0.04	0.01	0.35	0.17
	突発性発疹	0.50	0.17	0.44		1.00	0.20	0.35	0.26	0.25	4.50	4.21
	ヘルパンギーナ	0.50	0.17	1.22	0.50			0.88	1.67	0.28	9.35	1.85
	流行性耳下腺炎									0.03	0.15	0.52
	RSウイルス感染症		0.17	0.11	2.00			0.20	0.27	0.26	0.99	7.15
眼科(3)	急性出血性結膜炎									0.01		0.17
	流行性角結膜炎								0.33	0.23	1.33	3.90
基幹 (8)	細菌性髄膜炎									0.02	0.25	0.27
	無菌性髄膜炎									0.03		0.35
	マイコプラズマ肺炎			0.20				0.13		0.02	1.50	0.38
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)											0.02
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)									0.01	0.75	0.16
計 (小児科定点当たり人数)	4.50	4.91	7.87	6.50	6.00	6.61	6.41			228.12		
前週 (小児科定点当たり人数)	3.25	4.60	8.21	11.25	4.50	5.18		6.14				

病別年次報告数推移グラフ(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点)

高知県感染症情報 疾病別年次報告数推移(2023年 第19週)

